

令和8年2月12日

「宮崎におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業」コンソーシアム 令和7年度報告会を開催します

宮崎大学では、地域における横断的・包括的なスポーツ医・科学サポートの提供を目指し、令和5年度より県内の医療団体、スポーツ団体、行政機関等からなるコンソーシアムを設立し、「地域におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業」に取り組んでまいりました。

本年度は本事業の最終年度にあたることから、令和7年度報告会では、3か年にわたる取組の成果報告を行うとともに、事業を通じて得られた知見や体制構築の成果を踏まえ、今後の事業展開や地域スポーツ医・科学サポートの展望について報告いたします。ぜひ本報告会をご取材いただき、広くご周知いただけましたら幸いです。

1. 日時

令和8年2月19日（木）午後2時から午後4時まで

2. 場所

宮崎県企業局庁舎1階 県電ホール（宮崎市旭1丁目2-2）

3. 次第（主なものを抜粋）

○開会挨拶（宮崎大学 理事・副学長 片岡 寛章）

・アドミニストレーター等報告

（宮崎大学医学部整形外科 准教授 田島 卓也 ほか）

・ハイパフォーマンススポーツセンターとの今後の連携について

・今後の展望について

・令和8年度以降の事業継続について

○閉会挨拶（宮崎県スポーツ協会 専務理事 藤本 格 様）

（お問合せ先）スポーツ庁委託事業

「地域におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業」事務局

（宮崎大学医学部スポーツメディカルセンター 内）

電 話 （0985）85-0986

担当者 田島 卓也、島田 まゆみ、日高 千絵

～参考1：地域におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業～

令和5年度から令和7年度まで、宮崎大学がスポーツ庁から委託を受けて実施。

～参考2：ハイパフォーマンススポーツセンター～

ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）は、オリンピック競技とパラリンピック競技を一体的に捉え、国立スポーツ科学センター（JISS）とナショナルトレーニングセンター（NTC）が持つスポーツ医・科学、情報等による研究、支援及び高度な科学的トレーニング環境を提供し、ハイパフォーマンススポーツの強化に貢献しています。

(<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/>)

～参考3：ハイパフォーマンススポーツセンターネットワーク連携機関一覧～

<https://hpsc-network.jpnsport.go.jp/orglist/all>

宮崎県におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業

参考 1

現状・課題

● 宮崎県においてスポーツ関連メディカル資格を有した人材の育成を行っている。

● 国体・障スポ選手に対するメディカルチェックを毎年実施している



● 資格を取得したものの、スポーツ現場に出務する機会がない方も多い

● 横断的・包括的なメディカルチェックシステムの構築が必要

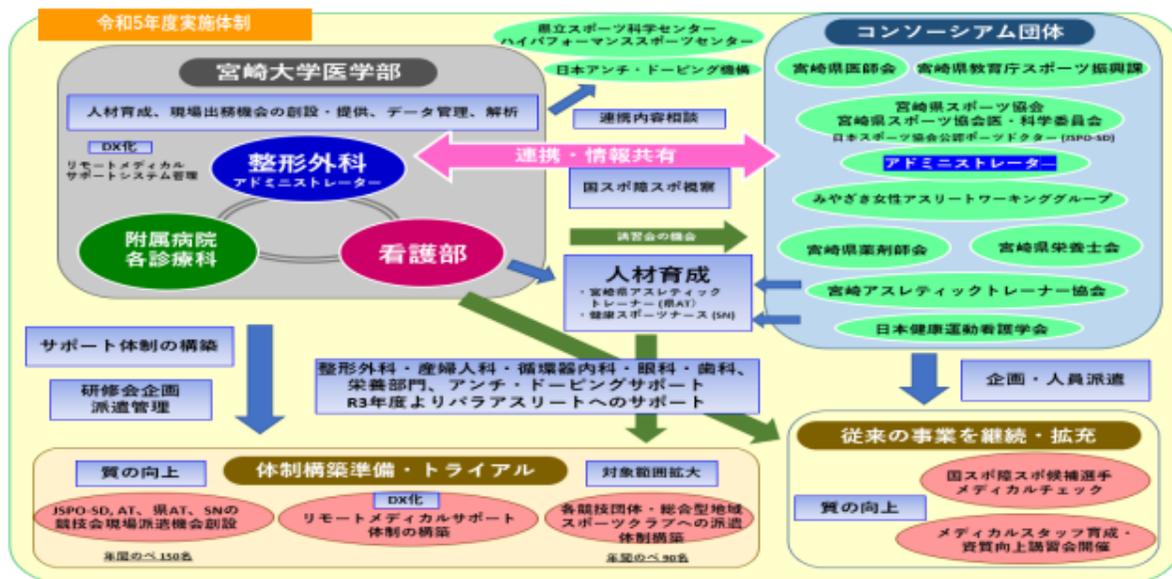
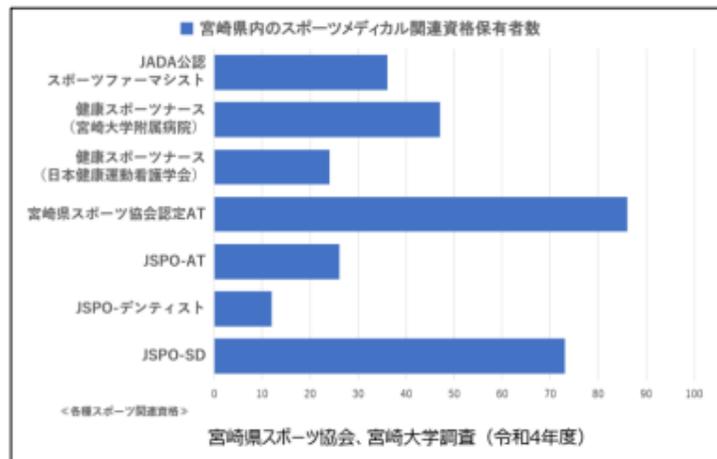
事業内容

事業実施期間

令和5年～令和7年（予定）



- ① スポーツメディカルに関するスタッフの資質向上と中央団体との互換性の構築
研修会・勉強会の開催、物品調達、中央団体との連携：研修・視察
- ② 各競技団体・総合型地域スポーツクラブ・学校運動部活動へのサポート
国スポ・障スポ等への視察・研修各種競技会・団体、スポーツクラブへの出務機会創設
- ③ 横断的かつ包括的なメディカルチェックの提供
従来の整形外科、歯科、眼科、栄養、運動能力に加え、婦人科、循環器科、精神科
- ④ リモートメディカルサポートシステム構築
現場と病院内のスポーツDrを繋いで、リアルタイムに連携：DX化
- ⑤ 地域における健康スポーツ相談会の実施



アウトプット (活動目標)

競技会への出務機会創設

令和5年度	令和6年度	令和7年度
のべ150	のべ200	のべ250

短期アウトカム (成果目標)

メディカルスタッフの資質向上
 現場対応力の向上
 競技会視察派遣 (県内・国スポ等)
 メディカルリーダー養成
 事業の周知

中期アウトカム (成果目標)

現場出務機会創設、中央団体との連携
 リモートメディカルサポート確立
 包括的メディカルチェック
 女性アスリート・パラアスリートサポート
 部活動、スポーツクラブサポート

長期アウトカム (成果目標)

地方におけるスポーツ医・科学サポート体制モデルの確立：地域に還元
 令和5年度 構築過程を記録
 →令和7年度 マニュアル作成・公表